教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１８２
２０２３（令和５）年２月２８日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

教育委員リレーエッセイ

『　少しずつ元の生活へ･･･　』

今金町教育委員　　村　瀬　一　人



春の訪れを感じられる日が増えてきました。３年ぶりに今金開催の小学生サッカーフェスティバルが行われ、応援に行ってきました。

強豪チームに善戦し、ついついコロナ禍であるのを忘れ、応援に熱が入り、しまいには息子に「うるさかった」と言われ、気を付けなければと反省した２月でした。

この度、政府の発表で、３月中旬にマスクの緩和を、５月にはコロナウイルスがインフルエンザ同様の５類へ移行されることになりました。

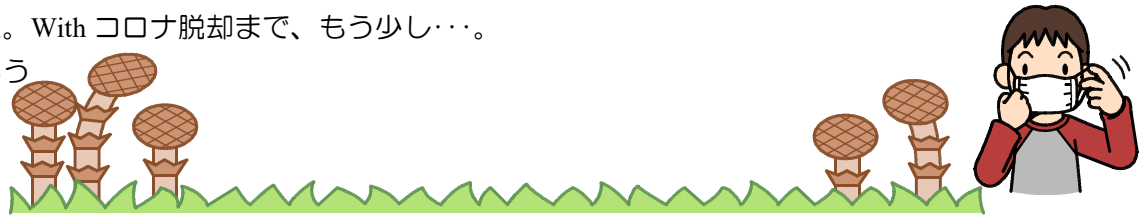
元の生活スタイルに少しずつ戻りつつあり、大変うれしく思います。

それでも人それぞれ、自分がどういったリスクがあるか考え、人に迷惑をかけないよう考え、行動する事がこれからも大切です。

先日、今金小学校の参観日に行ってきました。５年生のクオリティの高い木版画の作品発表。６年生の英語での会話を聞き、習熟度のすごさに感心しました。

四年生は体育の授業でも、全員がマスク着用のまま、元気にマット運動に頑張って取り組んでいました。With コロナ脱却まで、もう少し･･･。

頑張ろう



弥生３月となります。

所用で東京へ行ってきました。町行く皆さん、防寒コートや少し厚めのジャンパーは着ているものの、もう春が目の前という空気、雰囲気を感じました。

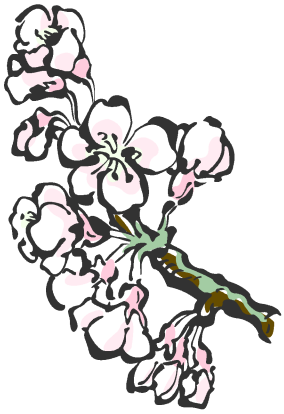
帰りの新幹線では八戸を過ぎた辺りから雪模様に･･･。改めて日本って広いなあ･･･と実感。

ここ今金町も、除雪で積まれた雪山が少し黒ずんできました。道路はもうアスファルト。入学試験、卒業式、そして年度末へ。

お別れのとき、新たな生活への旅立ちのとき。



この時期、寂しさはあります。
でも、その先に更なる希望を持って。
きっと良くなる。うまくいく。行かせなければ。
頑張る！みんな幸せになれるよう。



だからこそ、今に感謝を。弥生３月、希望のときへ。大事なひと月に。